

談話室 (名誉会員紹介)



学会活動で得た宝を胸に

重川 秀実

筑波大学数理物質系

〒305-8573 つくば市天王台 1-1-1

(2025年9月12日受理)

このたび、日本表面真空学会より名誉会員の称号をいただきました。長年にわたり学会活動に携わる中で、数多くの経験を重ね、素晴らしい仲間と出会い、共に歩んでこられたことに心より感謝申し上げます。学会活動を通じて築かれたつながりは、かけがえのない宝です。議論を交わし、共に苦勞を乗り越え、笑顔を分かち合った仲間は、最も大きな財産であり、名誉会員という称号はその象徴であると受け止めています。

庶務として法人化の準備を進め、編集委員会ではウェブ投稿システムの立ち上げにとりくみ、各種行事の企画や運営にも携わりました。いずれも学会の活動を支える重要な基盤であり、その経験は学会運営の多様な側面を知る貴重な機会となりました。会長を務めた2年間は、新型コロナウイルス感染症が広まる時期と重なり、こうした学会活動の形そのものを大きく見直さざるを得ない状態にも直面しました。限られた状況の中で、オンラインによる講演大会や委員会のあり方など模索を重ねましたが、その後こうした仕組みが社会全体に広く浸透し、学術交流の新しい形として定着していったことは、まさに隔世の感があります。

研究生活を振り返れば、ベル研究所への留学、走査プローブ顕微鏡と光を融合した研究など、興味に導かれて積み重ねてきた挑戦が、自身の世界を大きく膨らませてきました。学会を通じて得られたつながりは、宝であると同時に力強い支えでもあり、その力をバネに、次世代がさらに成長できる環境づくりを後押ししつつ、なおしばらく研究に取り組み、これまでの歩みを集大成したいと考えております。

本学会の活動領域は年々広がり、多様な視点が融合して新しい世界を切り拓いています。海外の研究者と互いに刺激し合う中で、日本の研究者コミュニティが果たす役割の大きさを実感するとともに、未来への責任も感じます。本学会のさらなる発展と、会員の皆様のご健勝・ご活躍を心より祈念いたします。

[E-mail : hidemi@ims.tsukuba.ac.jp]